



Cisco IP Conference Station 7936 で 外部マイクロフォンを使用する場合の ガイドライン

Cisco IP Conference Station 7936 で外部マイクロフォンを使用できます。本書では、Cisco IP Conference Station 7936 で外部マイクロフォンを使用するためのインストール手順とガイドラインについて説明します。内容は次の通りです。

- [パッケージの内容 \(P.2\)](#)
- [外部マイクロフォンの接続 \(P.2\)](#)
- [外部マイクロフォンを使用する場合のガイドライン \(P.3\)](#)
- [詳細情報 \(P.4\)](#)

パッケージの内容

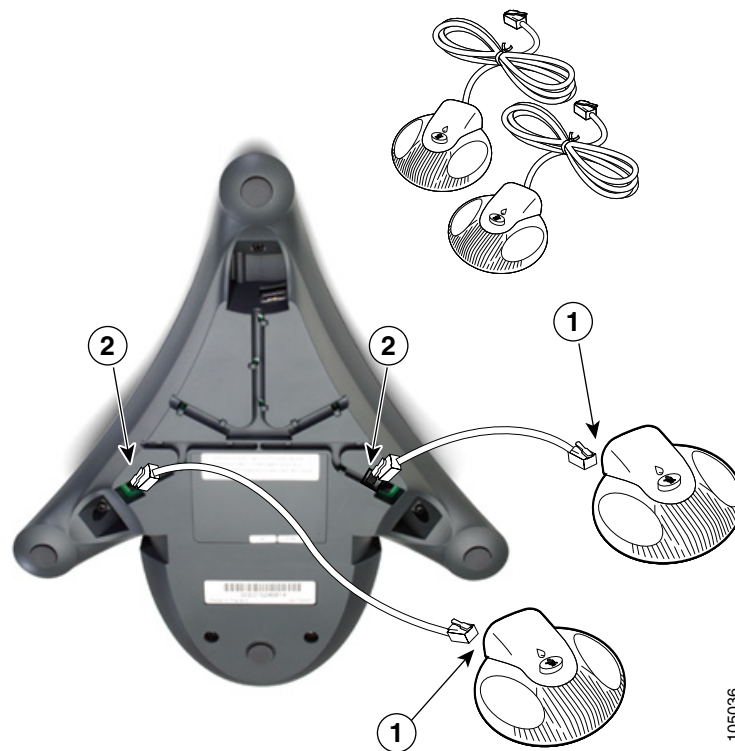
パッケージには次のアイテムが含まれていることを確認してください。

- 外部マイクロフォン 2 台
- 外部マイクロフォン ケーブル 2 本
- 『Cisco IP Conference Station 7936 で外部マイクロフォンを使用する場合のガイドライン』(本書)

外部マイクロフォンの接続

外部マイクロフォンを Cisco IP Conference Station 7936 に接続する手順は § 次の通りです。図 1 を参照してください。

図 1 外部マイクロフォンのケーブルの接続



1	外部マイクロフォンのケーブルの片方の端を外部マイクロフォンの下側のジャックに接続します。
2	外部マイクロフォンのケーブルのもう片方の端を IP Conference Station 7936 の下側の外部マイクロフォンのジャックに接続します。

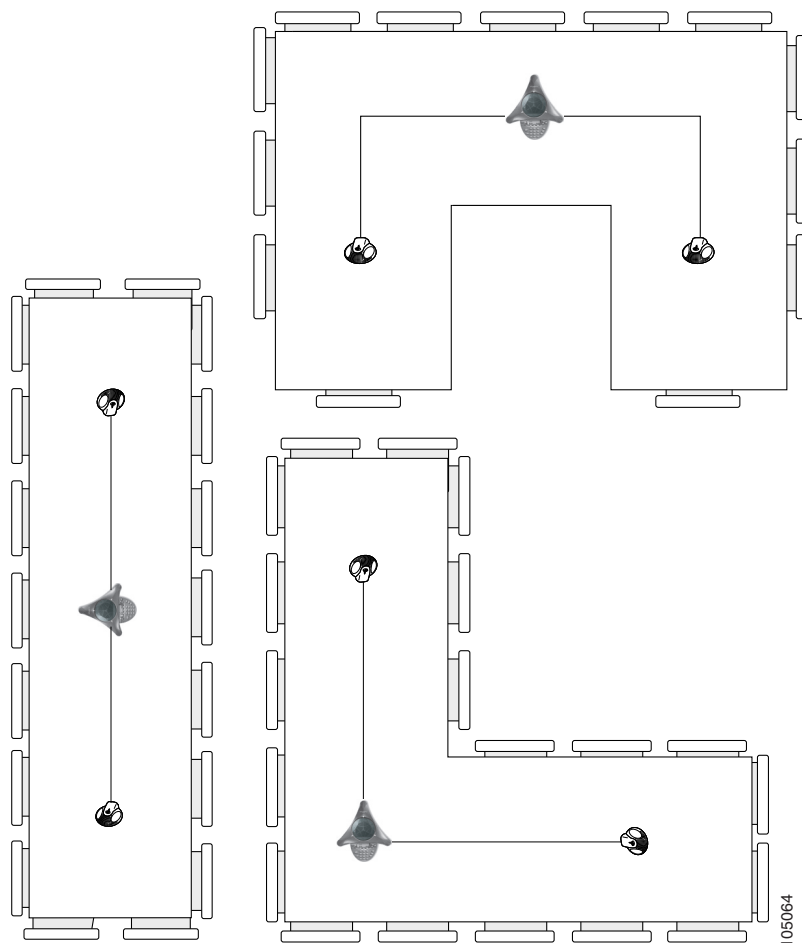
外部マイクロフォンを使用する場合のガイドライン

会議室で IP Conference Station 7936 および外部マイクロフォンをセットアップする際は、次のガイドラインに従います。P.3 の「会議室のセットアップ例」も参照してください。

- IP Conference Station 7936 を平らな面に置き、反射面から離れていることを確認する。
- 会議室の空調設備、送風機、またはその他の設備からの雑音を最小限に抑える。
- 外部マイクロフォンを使用する会議室は、最大 6 × 9 m (20 × 30 フィート) までとする。
- 各外部マイクロフォンと IP Conference Station 7936 本体との距離を 120 cm (4 フィート) 以上にする。
- 外部マイクロフォンを使用する必要がある場所に向けて設置する。P.3 の「会議室のセットアップ例」を参照。
- 外部マイクロフォンを主に使用する方向が IP Conference Station 7936 本体の方に向かないように設置する。
- 外部マイクロフォンを音響上遮るものがないことを確認する。
- 通話中に IP Conference Station 7936 本体または外部マイクロフォンの移動や操作を行わない。

会議室のセットアップ例

次の図は、会議室に別々に設定された IP Conference Station 7936 本体と外部マイクロフォンの適切な配置例を示しています。



詳細情報

その他の Cisco IP Conference Station 7936 のマニュアルは、次の Web サイトで入手できます。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_ipphon/index.htm

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

CCIP、CCSP、Cisco Arrow のロゴ、Cisco Powered Network のマーク、Cisco Unity、Follow Me Browsing、FormShare、および StackWise は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn、および iQuick Study は、Cisco Systems, Inc. のサービスマークです。Aironet、ASIST、BPX、Catalyst、CCDA、CCDP、CCIE、CCNA、CCNP、Cisco、Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ、Cisco IOS、Cisco IOS のロゴ、Cisco Press、Cisco Systems、Cisco Systems Capital、Cisco Systems のロゴ、Empowering the Internet Generation、Enterprise/Solver、EtherChannel、EtherSwitch、Fast Step、GigaStack、Internet Quotient、IOS、IP/TV、iQ Expertise、iQ のロゴ、iQ Net Readiness Scorecard、LightStream、MGX、MICA、Networkers のロゴ、Networking Academy、Network Registrar、*Packet*、PIX、Post-Routing、Pre-Routing、RateMUX、Registrar、ScriptShare、SlideCast、SMARTnet、StrataView Plus、Stratm、SwitchProbe、TeleRouter、The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient、TransPath、および VCO は、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. とその関連会社の登録商標です。

このマニュアルまたは Web サイトで言及されているその他の商標はすべて、それぞれの所有者のもです。「パートナー」という語の使用は、シスコと他社の提携関係を意味するものではありません。(0401R)

Copyright © 2003, Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco Connection Online Japan
<http://www.cisco.com/japanese/manuals/>

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター
<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501